

## 「コミュニケーション英語Ⅰ」学習指導案

大分県立三重総合高等学校  
指導教諭 藤塚 紀子

### 1 日 時

平成28年7月19日(火) 5限(13:25~14:15)

### 2 学 級

普通科 1年1組(38名)

### 3 学級観

クラスは、国公立大学進学を目指す生徒から成る。中学時に英語学習に対する苦手意識が強かった生徒もいるが、級友の間違いに寛容な雰囲気があるため、積極的に活動にチャレンジしようとする集団になりつつある。クラス全体に対する発問に対しても、それぞれが自分の答えを導き出そうとする態度が確立されつつある。協調学習・協働学習を通じて英語学習に対して前向きになってきている。

### 4 指導観

新出語句を暗記してくることを予習とし、授業はディクトグロスと **Interaction** を通して内容理解を図っている。文構造等の説明は、ターゲットセンテンスに留めている。直読直解を意識する活動を意識的に組み入れることで、正確かつ速く文章を理解する力を身に付けさせることを目的としている。暗唱などの音読活動を行うことで、教材で扱われている言語材料について、**usage** (語法の理解) の段階にとどまらず、**use** (実際の運用) の段階にまで到達させることを目標としている。入学時より、**Story-retelling** という **scripted** (原稿があるもの) のスピーキング活動を主に活動に入れてきたため、本課では即興性のある音声活動として、**Jigsaw Reading** による **Summary** (要約) のプレゼンテーション活動と、各自がそれぞれ準備したものを紹介する **Show and Tell** を組み込んだ。

### 5 単元の目標

- ① ユニバーサルデザインについて理解を深めることで、いろいろな立場の人のことを様々な視点から考えることができる。
- ② 自分で調べたことについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。

### 6 教 材

教科書 **BIG DIPPER English Communication I**  
**Lesson5 Better Design For More People**

### 7 指導計画

指 導 内 容	配当時間
① ディクトグロスを用いた協調学習により1パートの概要をつかむ。(新出語句は既習。文章は初見。) 英問英答により内容理解を行う。文法事項及び複雑な文構造の確認を行う。	4時間
② 1パート全体を音読し、暗唱などの活動を通して正しい発音やイントネーション、英語の表現方法を習得する。	4時間
③ 本文中の語句を使用し、内容を再現する活動を行う。与えられたトピックについて英語で自分の意見や考えを述べる。(※本時 Part3 ; 9時間目)	4時間

4パートで構成されており、Part 1 (①②③)、Part 2 (①②③)、Part 3 (①②③)、Part 4 (①②③)で行うため本時は Part 3 の③9時間目に相当する。

8 本時の目標及び評価規準

(1) 目標

- ア ペア活動、グループ活動に積極的に参加し、他の生徒の発言に関心を持って聞く。
- イ 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり、意見交換をしたりすることができる。

(2) 評価規準

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
ペア活動、グループワークに積極的に参加し、他の生徒の発表に関心を持って聞き、間違いを恐れず英語で話している。	情報や考えなどについて英語で話し、意見の交換ができる。	/	/

9 本時の展開

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	主な評価の観点	評価方法
5	1 Words & Phrases 新出語句についての確認	・新出単語について 英語→日本語、日本語→英語を行う。	・PPを使って、新出単語を確認させる。	積極的に活動に参加している(①)	活動の観察
10	2 Story-retelling (Part 3) Picture Card を使って (ペア活動)	・Picture Card を使って、 Part3 の内容を再生する。  ・Listeners は聞くときの態度に気を付けるようにし Positive Reaction を心掛ける。	・活動の説明。 ・プレゼンテーションの際に必要なスキルについて随時指導する。 ・発音やアクセント、イントネーションについて自然な英語の発話となるよう助言する。 ・机間指導しながらそれぞれのペアの進行状況を確認する。	積極的に活動に参加している。 (①) 英語で内容を伝えることができる (②)  聞き手は話される内容を理解しようとしている(①)	活動の観察  筆記による確認 (後日ワークシート提出)
20	2 Universal design が使用されているものを各自持参→発表 (ペア→グループ)	・(発表者)自分の持参した Universal Design を英語で説明する ・(聞き手)相手の説明を聞き理解する。 ・プレゼン内容について質問する。	・机間指導しながらそれぞれの班の進行状況を確認し質問に答える。	積極的に活動に参加している(①)  語句や表現、文法知識を活用して適切に話している(②)	活動の観察  筆記による確認 (後日)
10	3. クラス全体の前で発表 (3名程度) クラス全体の質疑応答		・プレゼンテーションの内容についてクラス全体に質問し、内容理解を助ける。 ・フィードバックをすることで効果的なプレゼンについてクラス全体に指導する。	積極的に活動に参加している。 (①)	活動の観察  (質問をすることができるか、それに答えられるか)
5	4 家庭学習内容指示				

本授業におけるつきたい力（研究授業後の協議における視点）

ペア活動、グループ活動において、他の生徒の発言に関心を持って聞きながら、英語で積極的に意見を述べることができる。